

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	保険医療課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	1. 高齢者の安心な暮らし支援				
分野別方針	(6) 地域医療の充実		実施計画事業	1) 地域医療連携推進事業 (No.7)				
予算等事業名	訪問医療促進制度							
目的	神奈川県保健医療計画で定められた湘南西部地区二次保健医療圏域における保健、医療、福祉に関する施策を推進する協議に参画し、二次保健医療圏域ごとに、地域の特性に応じた課題と施策の推進に取り組んでいる。							
内容	在宅医療の推進、多職種連携							
根拠法令・条例等								
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	在宅医療推進会議、在宅医療多職種連携会議、研修会の開催				
中間評価との相違点					
事業指標(数値指標)	在宅医療多職種連携会議1回・研修会1回・在宅医療推進会議2回・研修会1回				
前期(27年度)目標値	【目標値の根拠または数値で表わせない指標】				
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	国の基金を崩した財源により県からの補助金で行った事業であり年度途中から始まった事業につき年度を通しての目標値は表せない。	

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		167	139				
財源内訳	一般財源						
	国庫支出金						
	県支出金	167	139				
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	B
	【説明】 の世代が後期高齢者となる頃の医療の現状が示されている事を見据え町民が困らない様に医療、介護、福祉の多職種間で連携	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	B
	【説明】 多職種の連携であるため医師会等の協力を得まちが行うのが良い	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	C
	【説明】 現在普通に個人が医療を受けられているため実感として状況が掴めず成果は出ていない。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	B
	【説明】 事業の行い方により費用を少なく成果を上げられると思う。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 在宅医療の受信者は、高齢者が大半を占めることから、医療を越え介護福祉関係の多職種連携が必要である。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	多職種の連携が必要であり、高齢者が多く対象となることから地域ケアシステムにより展開されていく事が望ましい。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	医療と介護の連携を含めた多職種の連携が必要である。		
今後の方向性	今後関係機関の連携を充実させ、横断的に見守れる体制作りが必要である。		